

## 高文連書道コンクール・講習会

6月2日(木)から4日(土)までの3日間、三瓶青少年交流の家で開催された「高文連書道コンクール・講習会」に、書道部員1年生3名が参加してきました。

コンクールでは、島根県下の高校の書道部員を中心とした136名が一堂に集い、当日出題された課題の中から各自の書きたいものを選び、その場で作品を制作しました。独特の雰囲気の中でしたが、3人とも落ち着いて作品を仕上げることができました。賞は「特選」「秀作」「佳作」のいずれかで、引率教員や書道関係者が合同で審査をしました。その結果、本校は3人とも「秀作」をいただくことができました。

「各自の課題」の時間には、学園祭や高校書道展に出品する作品の練習に一生懸命取り組みました。各自が満足できる作品ができあがることを楽しみにしています。

その他、他校の先生の作品制作を見せていただいたり、アドバイスをいただいたりしたこと、他校の生徒の作品を鑑賞できたことは、今後に向けてよい励みになったと思います。また、他校の生徒と共同で一つの作品を制作したり篆刻をしたりなど、普段はなかなかできないような活動ができたことも貴重な体験となりました。

今後は、学園祭や高校書道展に向けて活動を続けていくこととなります。3年生部員7名を加え、全員でしっかり目標を持って頑張ります。

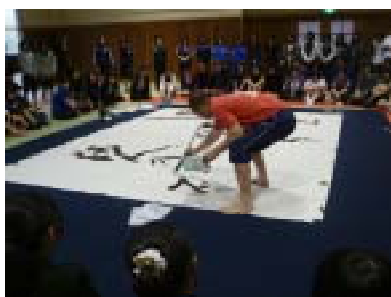


コンクールの作品制作中



篆刻 作業中

石に自分の名前の一字を彫り刻んで印にします。



他校の先生による実演



一生懸命、練習中



他校の生徒同士の交流  
まずは班ごとに共同で作品制作



完成した大作を眺める生徒たち  
班ごとに制作したものをつなぎ合わせて完成